

## ～芒種～ 梅雨のはじまり

6月6日は二十四節気の1つ芒種（ぼうしゅ）。南から梅雨入りの声が聞こえ始める季節です。ところで、皆さんは梅雨前線の性質が東日本と西日本で異なることをご存知でしょうか。

東日本では、冷たいオホーツク海高気圧と、暖かい太平洋高気圧の境界における気温差により前線が形成されます。

ところが、西日本の南北方向の気温差は小さく、前線は南西つまり東シナ海や南シナ海からの暖かく湿った空気と大陸からの暖かく乾燥した空気の水蒸気の差で生じます。

いずれにしても、雷雲（らいうん）、入道雲（にゅうどうぐも）ともいわれる「積乱雲」が発生しやすい不安定な大気のため、急な大雨や雷、突風には十分注意が必要です。

屋外型の施設に大勢の人が集まる場所では特に、防災への取り組みが必至となります。

（次回号は～小暑と大暑～）

